

横浜市立 共進中学校 学校評価報告書 (令和 元 ~ 3 年度)

Table with 4 main columns: 重点取組分野, 令和 元 年度, 令和 2 年度, 令和 3 年度. Rows include: 確かな学力, 豊かな心, 健やかな体, 生徒指導, 保健安全管理, 保護者、地域との連携, 特別支援教育, 通級指導(センター機能), いじめへの対応, 人材育成・組織運営(働き方改革), ブロック内評価後の気付き, 学校関係者評価.

Table with 4 main columns: 重点取組分野, 令和 元 年度, 令和 2 年度, 令和 3 年度. Rows include: 確かな学力, 豊かな心, 健やかな体, 生徒指導, 保健安全管理, 保護者、地域との連携, 特別支援教育, 通級指導(センター機能), いじめへの対応, 人材育成・組織運営(働き方改革), ブロック内評価後の気付き, 学校関係者評価.

Table with 4 main columns: 重点取組分野, 令和 元 年度, 令和 2 年度, 令和 3 年度. Rows include: 確かな学力, 豊かな心, 健やかな体, 生徒指導, 保健安全管理, 保護者、地域との連携, 特別支援教育, 通級指導(センター機能), いじめへの対応, 人材育成・組織運営(働き方改革), ブロック内評価後の気付き, 学校関係者評価.

中期取組目標振り返り
・新しい学校教育目標の下、学校経営中期取組目標において、9つの重点取組分野の目標の実現に向けて、全職員で取り組んできました。担当部署が明確になってきて、職員の参画意識の向上につながっています。
・生徒の地域活動への積極的な参加については、学校と地域が連携して取り組んでいく必要があると考える。「まち」とともに歩む学校懇話会を中心としながら、取り組んでいきたい。
・新教育課程の検討を通じて、個々の教育活動の意義や方法について検討してきた。より充実した教育への取組を続けていきたい。

中期取組目標振り返り
○新学習指導要領における育むべき資質・能力を明確にした。今後は教職員の学力観、指導観の転換を図る必要がある。
○本年度の新学習指導要領の完全実施に向けて、教育課程委員会を中心として、評価の在り方、評価方法、資料を含めた評価計画の作成を行うとともに、生徒への周知も行ったが、本年度以降も丁寧に説明する必要がある。
○今年度はコロナ禍により地域との連携が不十分であったため、次年度以降、感染症の状況により部分は多いが地域の教育力を活かしながら教育活動が展開できるよう努める。
○計画的な教育相談の実施を通して、家庭との密な連携を図ることを心がけてきた。次年度は今年度実施できなかった家庭訪問に加え、生徒の生活環境などより幅広い保護者との連携に努める。

中期取組目標振り返り